

編 集 後 記

『独逸文学』62号をお届けします。

記念号となった前号では多くの原稿が寄せられましたが、今回はその反動か、少ない寄稿となりました。留学体験記には卒業生の年網氏にも書いてもらいました。在学中のドイツ体験に刺激を受けて、卒業後もドイツと関わってもらえるのはうれしい限りです。

次号はもう少しにぎやかな紙面になればと願っています。

編集委員：柏木貴久子、齊藤公輔、芝田豊彦、工藤康弘（責任者）

当学会誌の編集方針

1. 本学会誌の内容はドイツ語圏の言語・文学・文化およびドイツ語教育に関する論文、マルジナリア、書評、翻訳、エッセイなどとし、原則として会員からの投稿とする。ただし、編集委員会が会員以外に特別に原稿を依頼することがある。その他に、シンポジウム報告、修士論文要旨、学生の優秀論文要旨、卒業論文題目一覧、本学会の行事記録、前年度の会計報告を掲載する。
2. 投稿原稿の採否は編集委員会が行う。その場合、査読を編集委員以外に別に委嘱することがある。
3. 執筆要領は別に定める。
4. 投稿希望者は予定題目とその概要を期日までに編集委員会宛にあらかじめ提出しなければならない。詳細は次号執筆申し込み要領を参照のこと。

| 独 逸 文 学 62 | |
|---------------|--|
| 2018年3月20日 発行 | 関西大学独逸文学会 |
| 編集兼 発行者 | 吹田市山手町3-3-35 関大独文研究室内 電話・大阪(06)6368-0324 |
| 郵便振替口座 | 00910-5-116831 |
| 口座名称 | 関西大学独逸文学会 |
| 印刷所 | 株式会社遊文舎 |

(非売品)